

平成24年度山梨県食品衛生監視指導計画の実施結果

1 山梨県食品衛生監視指導計画の概要

食品衛生監視指導計画とは、年度ごとに食品衛生監視指導の実施に関する基本的な考え方及び実施方法を盛り込み、食品の安全性の確保と、住民の健康の保護を図っていくために各都道府県等が行う監視指導の実施に関する計画であり、前年度末までに策定し、その実施結果については、実施年度の終了後に公表します。

2 監視指導の結果について

この計画では、食品等事業者の業種（施設）毎の監視指導について、過去の食中毒の発生頻度、製造・調理・販売される食品の流通の広域性、施設の規模、取扱い食品の特殊性及び山梨県において重点的に監視すべき項目についても配慮しながら、監視の重要度の高い順にA～Eの5ランクに分類し、それぞれに標準監視回数を設定し、14,408回の監視（別紙1）を行いました。

さらに、4月及び7月に観光地の食品衛生集中監視を延べ7日間実施し、6月末から8月までを夏期一斉取締り、12月を年末一斉取締りの期間として監視指導の強化を図りました。8月の食品衛生月間では、食品等事業者に対し講習会を実施するとともに、一般消費者に対しては、啓発資料の配布や報道機関を通じた食中毒予防の啓発を行いました。

監視指導時に行った施設等のふきとり検査数は次のとおりでした。

(1) ATP清浄度検査

対象施設及び事業	検査箇所数
集中監視	1,281箇所
食品営業施設、福祉施設、保育所等の監視・調査	2,459箇所
計	3,740箇所

※ATP（アデノシン三リン酸）は、全ての生き物がエネルギーとして必ず使っている物質で、手指や施設に残っているATPをふきとり、その残量を汚れの指標として計測し、衛生指導に活用しています。

(2) 微生物学的検査

対象施設及び事業	検査箇所数
食品営業施設の調査	2,769箇所
食中毒関連調査	262箇所
計	3,031箇所

【参考：ランク別標準監視回数の設定方法】

	基本的な考え方	標準監視回数
A	・食品衛生上の危害が発生した場合にその危害が非常に大きくなるおそれのある施設 ・全国的に流通する食品を製造する施設	年3回以上
B	・食品衛生上の危害が発生した場合にその危害が大きくなるおそれのある施設 ・比較的広域に流通する食品を製造する施設	年2回以上
C	・食品衛生上の危害の発生の可能性が高い施設	年1回以上
D	・食品衛生上の危害の発生の可能性が低い施設	2年に1回以上
E	・食品衛生上の危害の発生の可能性が極めて低い施設	5年に1回以上

3 「重点的に監視指導すべき事項」の結果について

(1) 食中毒防止対策

ノロウイルスによる大規模な食中毒が発生したことから、ノロウイルス食中毒防止対策緊急講習会の開催や、県ホームページへの情報掲載、食中毒防止リーフレットの配布など、食品等事業者及び消費者に対して注意喚起に努めました。

また、平成24年7月に牛レバーの生食が禁止されたことに伴い、関係事業者約7,000件に対し、通知を送付すると共に、監視及び講習会時に基準遵守の徹底を指導しました。

その他、食品衛生責任者、給食施設の調理従事者、一般消費者等を対象に食品関係講習会を延べ172回開催し、11,205名が受講しました。

なお、平成24年度は20件（患者数2,060名）の食中毒の発生があり、その内訳は、ノロウイルス食中毒12件（患者数1,620名）、細菌性食中毒6件（患者数424名）、寄生虫2件（患者数7名）でしたが、いずれの事例でも死亡者はありませんでした。

原因施設に対しては、衛生状況の改善を図らせる措置と再発を予防するための指導を行いました。

(2) 食品中の放射性物質対策

県内流通食品のなお一層の安全性を確保するために、県内で製造される特産品及び東日本を中心とした自治体で生産された農産物等、100検体を収去し、放射性セシウム134、137及び放射性ヨウ素について検査を行ったところ、基準値又は暫定規制値を超えるものはありませんでした。

<検査の実施状況>

食品分類	収去検体数	食品分類	収去検体数
食肉	4検体	とうふ	3検体
米	2検体	漬物	9検体
めん類	6検体	こんにゃく	4検体
生鮮野菜等	23検体	清涼飲料水	49検体

(3) 観光地における宿泊施設等への監視指導

春の大型連休（ゴールデンウィーク）及び夏休みの観光シーズンの前に、食品による事故の未然防止を図ることを目的に観光地の宿泊施設、飲食店等348施設の集中監視を実施するとともに、2012関東・東海B-1グランプリin甲府の開催時においても、巡回指導等を行いました。

4 違反食品の発見状況について

収去検査の状況は別紙2のとおりです。その結果、食品の規格基準違反及び表示基準違反であることが判明したものは6件あり、次の対応を行いました。

【収去検査による違反食品発見状況】

食品分類	実施時期	違反内容	件	対応
乾燥果実	4月	第19条第2項違反 表示基準違反（着色料）	1	製造所を管轄する自治体へ指導を依頼
アイスクリーム (ソフトクリーム)	7月	第11条第2項違反 成分規格違反（大腸菌群）	2	同一ロットの製品が既になかったため、設備等の衛生管理指導及び自主検査結果の報告を指示
アイスミルク (ソフトクリーム)	8月		3	

5 苦情食品の調査実施状況について

県内製造施設で製造した食品が、不良又は違反食品（疑い）であるとして消費者や他の自治体から寄せられた事例は合わせて48件あり、主な内容は、異物混入、表示、カビ、の順に多く、食品分類では、菓子が多く見られました。このため、原因施設への立入調査を行い、原因を究明するとともに再発防止の指導を行いました。

食品分類	異物混入	表示	カビ	腐敗変敗	規格基準	その他	計
穀類及びその加工品	2	0	0	0	0	0	2
魚介類及びその加工品	0	1	0	0	0	0	1
食肉、食肉製品	1	0	0	0	0	0	1
乳、乳製品	0	0	1	0	0	0	1
菓子	8	3	2	0	0	1	14
そうざい	3	1	0	0	0	0	4
アイスクリーム類、氷菓	2	0	0	0	0	2	4
酒類	0	0	0	0	0	1	1
野菜果物及びその加工品	1	1	0	0	1	1	4
めん類	1	0	1	0	0	0	2
漬物	0	0	0	0	0	0	0
その他	8	0	1	1	0	4	14
計	26	6	5	1	1	9	48

6 関係機関との連携について

関係機関との主な連携事業は、次のとおりでした。

(1) 食品表示合同調査の実施

消費生活安全課が中心となり、県民生活センター、衛生業務課広域衛生監視指導担当及び関東農政局甲府地域センターが連携して行う「広域食品表示合同調査」を年4回実施しました。また、保健所（支所を含む）、農務事務所、県民生活センター、関東農政局甲府地域センターにおいても「地域食品表示合同調査」を実施し、食品表示の適正化を図りました。

(2) 農薬適正使用指導強化対策会議への参加

食品に残留する農薬等のポジティブリスト制度の導入に伴い、県農業技術課を中心に県関係部局、農業者団体等で構成する「農薬適正使用指導強化対策会議」において、農薬適正使用指導の強化や飛散防止対策、違反発生時の対応について話し合いを行い、連携を強化しました。

(3) 総合衛生管理製造過程承認施設への監視指導

食品衛生法第13条に基づく承認施設は、県内に2施設あり、関東信越厚生局の行う承認後監視等の立入の際に、延べ3回同行し、施設の衛生管理の方法について連携した監視指導に努めました。

平成24年度年間標準監視回数に基づく監視実績数

	業 種 区 分	施設数	基準監視件数	監視実績数	達成率 %
A	許可を要する施設	142	426	387	90.8%
	許可を要しない施設	15	45	44	97.8%
	甲府地方卸売市場早期監視対象施設	63	203	756	372.4%
	と畜場、食鳥処理場及びその関連施設	15	652	757	116.1%
B	許可を要する施設	912	1,824	1,130	62.0%
	許可を要しない施設	639	1,278	1,450	113.5%
C	許可を要する施設	1,353	1,353	809	59.8%
	許可を要しない施設	288	288	190	66.0%
D	許可を要する施設	4,736	2,196	1,837	83.7%
	許可を要しない施設	645	323	433	134.3%
E	許可を要する施設	13,849	2,826	3,827	135.4%
	許可を要しない施設	5,658	1,132	2,788	246.4%
	計	28,315	12,545	14,408	115%

収去検査及び規格基準違反の状況

食品分類	品目	収去数	違反数
魚介類	生食用鮮魚介類	39	0
魚介類加工品	魚肉ねり製品など	17	0
食肉	牛肉、馬肉、豚肉、鶏肉	132	0
食肉製品及び食肉加工品	食肉製品	26	0
卵及びその加工品	鶏卵、液卵など	20	0
乳・乳製品等	牛乳、チーズ、はっこう乳、乳飲料、乳酸菌飲料	23	0
アイスクリーム類・氷菓	アイスクリーム、ラクトアイス、アイスミルク、氷菓など	40	5
穀類及びその加工品	穀物、めん類	62	0
野菜、果物	野菜、果物	123	0
野菜果物乾燥品及び加工品	乾燥果実、こんにゃく、しょう油、みそ	51	0
豆腐	豆腐	44	0
漬物	酢漬、たくあん漬、みそ漬、しょうゆ漬など	34	0
菓子類	洋生菓子、和生菓子、生あんなど	112	0
清涼飲料水	清涼飲料水、ミネラルウォーター類	107	0
酒精飲料	ワイン等	141	0
冷凍食品	冷凍食品	25	0
弁当	弁当	89	0
そうざい及びその半製品	そうざい	193	0
その他の食品	はちみつなど	5	0
器具及び容器包装	器具及び容器包装	9	0
おもちゃ	おもちゃ	6	0
	計	1,298	5